



ボランティアセンターだより

2024年1月 No. 182号

緑 花づくりを楽しむ会



みなさんが自分らしく楽しく元気に暮らせるよう、
地域で活動をされている方々をご紹介します。

わたしたち「緑 花づくりを楽しむ会」は、佐々木会長のもと、役員が中心となり、会員にも協力をしてもらいながら、四季折々の花を育てています。

日々の活動は、水やり、液肥やり、害虫対策、除草など数々の世話があり、我が子を育てるように心をこめて育てています。花は世話をすればするほど、わたしたちの期待に応えて今年もペチュニア、パンジーなどきれいに咲いてくれ、みんなで喜びあいました。

育てた花は、南あわじ市花づくり協会の会員さんの花壇や保育園、学校、地域の施設等に配布し、緑地区にある花時計、花時計前のプランター、公民館前の「ふれあい花壇」に植えています。

種から花苗を育てるのは大変ですが、きれいな花が咲いた、きれいな花壇ができたという達成感があり、また作ろうという気持ちになり日々頑張っています。

(緑 花づくりを楽しむ会・伊達)



花づくりに興味のある方は
是非一緒に
活動してみませんか？



ボランティア募集



【日 程】1月22日(月) 10時～12時

【場 所】南あわじ市社会福祉協議会 2階会議室

【内 容】使用済み切手・ベルマークの整理など

【申し込み】下記までご連絡ください。

【内 容】ハサミを使って切ったり、仕分けをしたり簡単な作業です。



空いている時間を活用して、何か人の役に立ちたい方、集まっておしゃべりがしたい方など、新しい年にボランティア活動を初めてみませんか？

※社協ボランティアセンターは「ボランティア活動したい方」と「ボランティアをお願いしたい方」をつなぐ役割があります。お気軽にご相談ください。

広田地区の石原修様が作った竹細工と木工作品の干支飾りです。細かい細工がしてあります。まだまだ素敵な作品を、社協事務所前に飾ってありますので、是非ご覧ください。



発行 南あわじ市社会福祉協議会 ボランティアセンター

〒656-0122 南あわじ市広田広田 1064

TEL : 44 - 3007 FAX : 44 - 3037

MAIL : info@minamiawaji-shakyo.or.jp





誰にでもある孤独

～あなたは一人じゃない！～



凧は地上で誰かに糸を引いてもらって、ゆうゆうと空を泳ぎます。でもその糸が切れてしまったらどうなるでしょう？風に吹かれ、人知れずどこかへ飛んで行ってしまい、きっとわからなくなってしまうでしょう。

糸の切れていない凧は誰かとつながっています。だから、その存在もわかるのです。人はどうでしょう！？空こそ飛びはしませんが、ひとりで出かけたり、ひとりで過ごしたりする事はよくあります。しかし、糸の切れた凧のように知った人がいないところでさまよっているのはどんな感じでしょう！？また、知った人がいても心が通い合わなければどうでしょう？寂しさや孤独を感じる人が多いのではないのでしょうか。

孤独は主観的に感じるものです。1人きりという事に限定されず、人の中にいても感じるもので、誰がどんな孤独を感じているのかは計りかねます。生理的にお腹いっぱいになってもそれは解決できませんが、一緒に居たり、おしゃべりしたり、想いを共有出来たらどうでしょうか？少しは気が晴れませんか？人との交わりや交流は気持ちに大きく影響します。例えば、民生委員・児童委員さんは地域のお一人暮らしの方のお宅を訪問してくださっていますが、「今日初めて人としゃべったわ」と安堵した様子で言われる方もいるそうです。社協は、地域のふれあい・いきいきサロンや地域の方が集まっている場の紹介、そのような場がない時は、場づくりのをお手伝いをしています。総合相談という部署もあり、いつでも相談に来ていただけます。おしゃべりしたり、悩みを相談したりできる人がいることが何よりも孤独の薬ではないのでしょうか。

せいだんふれあい交流のつどい

11月25日



社協のおまつりの千秋楽として、せいだんのまつり「せいだんふれあい交流のつどい」が開催されました。みどり地域やなんだん地域と同様、地域の方々やボランティアの活躍が大きいまつりとなりました。また、昨年のまつりでは出来なかった恒例の餅つきやぜんざいのふるまいも大盛況でした。



謹賀新春



佳き年を迎え、みなさまのご健勝をお慶び申し上げます
本年もよろしくお願いいたします

